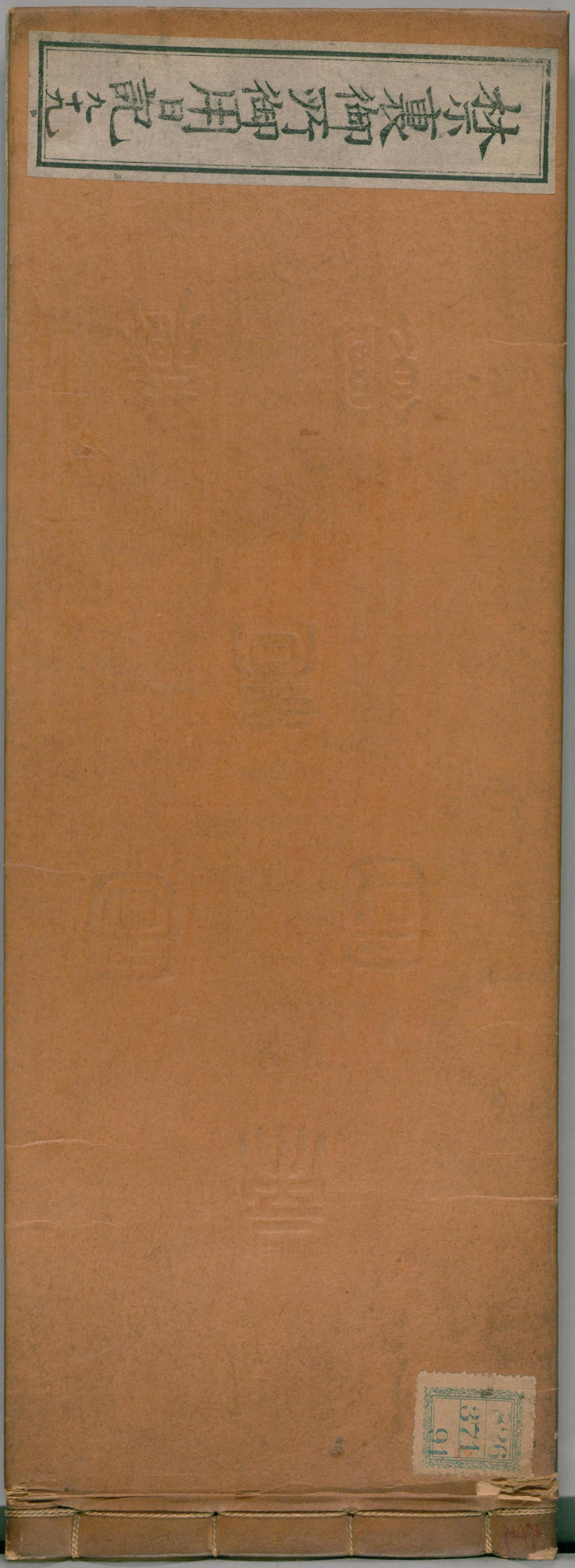
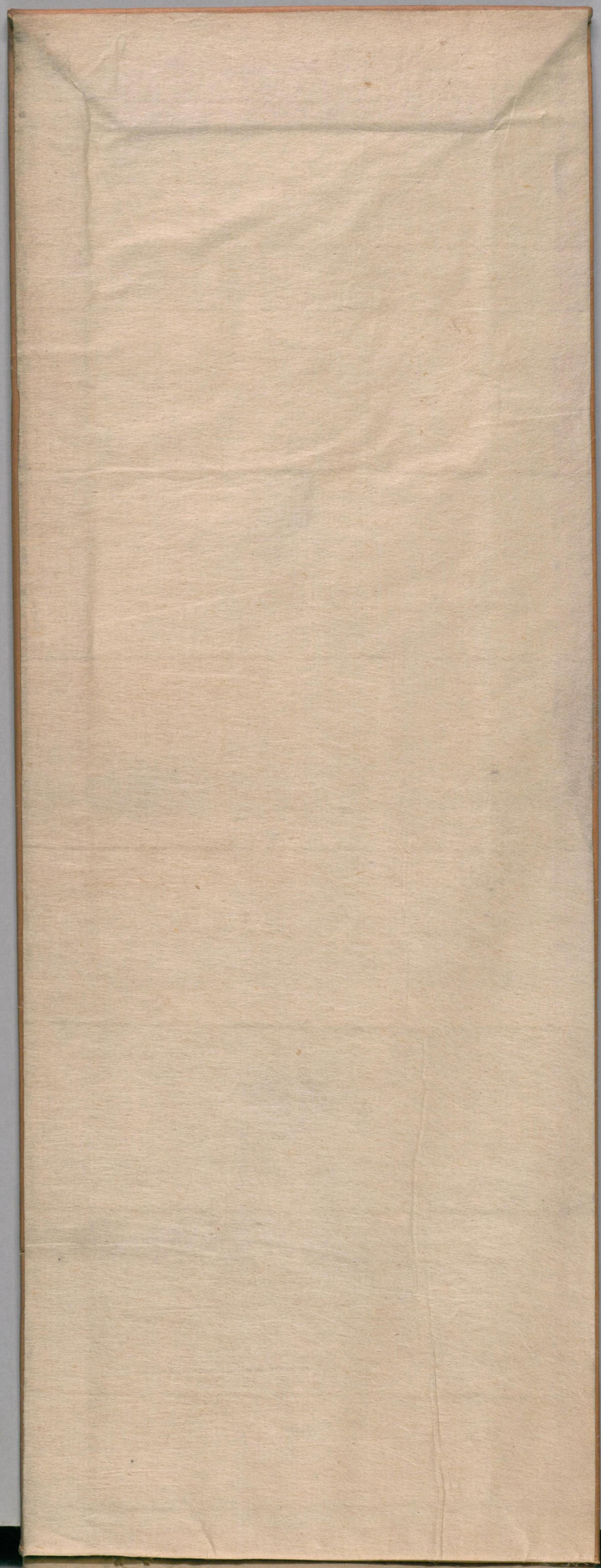

禁裏御所御用日記
九十九

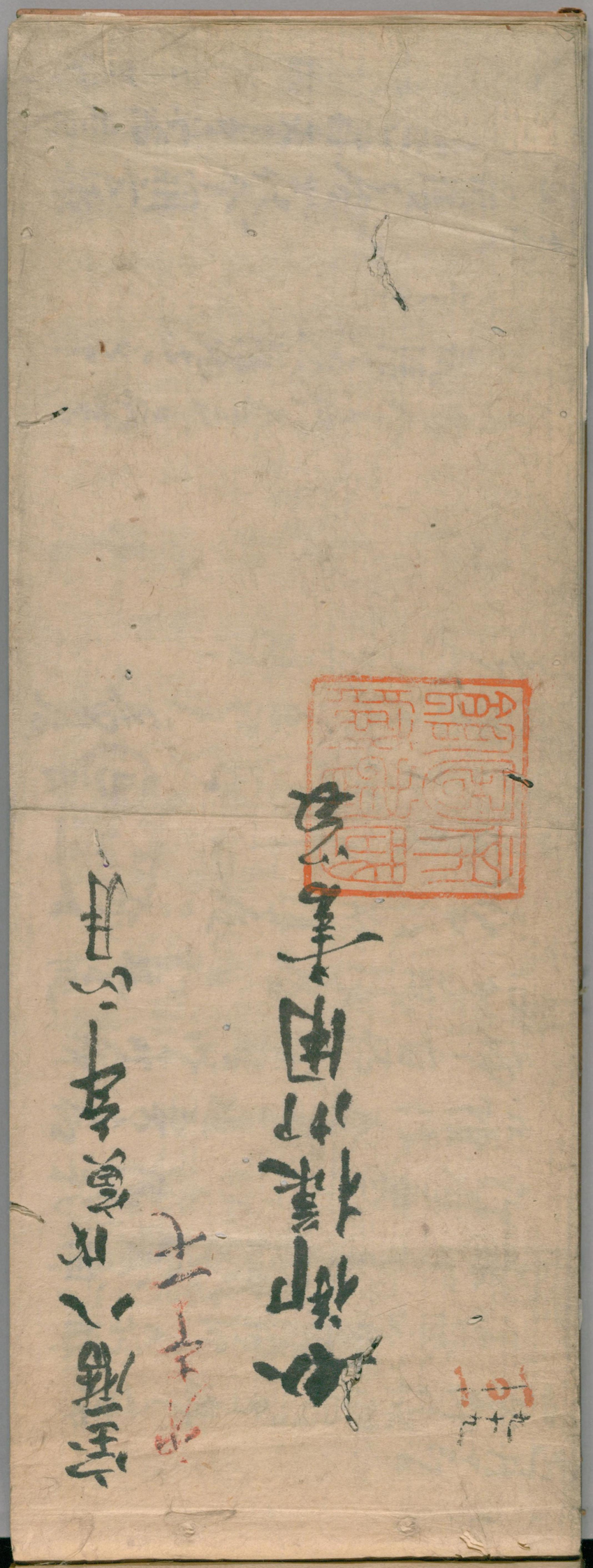
国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用



三月十三日
一女御乗車

大正
6. 4. 13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

大正
6.4.13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用　挟み込み物

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

今ノ所ニ御移ナサレ候ニ付
参内被遊
御所ニ御移ナサレ候ニ付
右ノ御行列ニ而
御出ニ而
御供ニ而
一女御様

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

女御様御方へ御参内 仁孝
右四人長々伝奏参内
唐橋前大納言殿へ参内
伝奏衆へ参内を
以上ゟ

廿日

一条参内 准后
伝奏 万里小路前大納言殿ゟ
為先大納言殿
勘解由小路前中納言殿
右女御様御方へ御参内
西洞院前大納言殿
是迄北堂附ゟ
代り
大炊中将殿
右之通ニ而ゟ伝奏
女御様方へ御参内
拾ニ人ニ而 上
前ニ而ゟ
こゝ拾ニ人之儀ニ而
ゟ伝奏

院ゟ
万里小路前大納言殿ゟ伝奏

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用　挟み込み物

一女御様ゟ御進上
一御菓子
一御肴
一御たし掛
一御すまし
一御曲たら
一御松
一御たら
一御むしたら
一御名ゟ掛
一青の掛り
一御わさび
一御むしたら
一御名ゟ掛
一御すまし仕
一御名ゟ掛
一御菊焼並

十二帖
十二
二ツ
一帖

一御菊焼壺　弐対
一御いり　弐対
一御枝柿　弐対
一御黒御柿　弐対
以上

石大夫殿御役名書之御用
係御勘定御役衆之儀ニ付為
御知申候間、御名書之通
御渡可被下候、尤御請書之儀
乃御役衆へ御出之節
可被仰聞候、以上

十月廿日　　安藤帯刀
石大夫殿　　御屋敷
　　　　　　仲間弐人

石御所乃儀ニ付、為
御知申候、尤御役之儀ハ大御所様御代
之通御勤之御積ニ候間、
書面之通御心得可被成候、以上

十月廿日　　安藤帯刀
石大夫殿　　御屋敷

書面之通、上ゟ申来候ニ付
御知らせ申上候、以上

十月廿日　　石大夫

[illegible]
来ル

一〻

一石四人従今晩
宅御泊ニ付
女御様奥へ
婦被参候ニ付
伺之事

一前所ニ
伺之

一侍医
ヲ以
伺之

一衣の御下
而ハ
ハ向入ル

一

[illegible]
参内ニ付
生駒之
中村新
[illegible]
参内ニ付
生駒之
中村新
[illegible]
[illegible]
[illegible]

宮ヘ下ニ参ル
出ル乍ラ退下ル
一、
下長橋ヨリ
乍ラ退下ル蛤御門ヨリ入ル
一條玄扉
太刀御所ノ方
帯ヲ宮ヘ仕ル
ツヽ帰仕ル
此御掃部頭
ヲ以御掃部頭
ヲ以ツヽ
ヲ以ツヽ
所ヲ以ツヽ
所ヲ以ツヽ
所ヲ以ツヽ
所ヲ以ツヽ
ヨリ下ル
ル
一、石ノ間ノ
ル
一北戸ヨリ
太政奥ヘ

生鰯弐ツ
右ハ
大炊頭殿
御膳
松平右京亮殿

一弐疋
高瀬中ち

右之通ニ候也
四月廿日
野村備後守

一弐疋
大炊頭殿
御膳
松平右京亮殿

一弐疋
高瀬中ち

右之通ニ候也
四月廿日
野村備後守

一弐疋
大炊頭殿
御膳
松平右京亮殿

一弐疋
高瀬中ち

右之通ニ候也
四月廿日
野村備後守

生鰯弐ツ
右ハ
大炊頭殿
御膳
松平右京亮殿

一弐疋
高瀬中ち

右之通ニ候也
四月廿日
野村備後守

生鰯弐ツ
右ハ
大炊頭殿
御膳
松平右京亮殿

一弐疋
高瀬中ち

右之通ニ候也
四月廿日
野村備後守

生鰯弐ツ
右ハ
大炊頭殿
御膳
松平右京亮殿

一弐疋
高瀬中ち

右之通ニ候也
四月廿日
野村備後守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

右之趣可申入旨被仰下候
一禁裏御所御亮之儀ハ
手紙を以可申入哉
所労ニ出ス因而
参内ニ出ル事ハ
禁裏御所御亮之儀ハ
月之御霊祭
堯井様御葬場
御見舞御下向
川東
九條様御葬送
右之通申入候処
先方ニ而ハ特ニ口上ニ
及ニ不及旨ニ付
手紙ニ而
被仰入候
段仕舞之事
五月
右之通表ニ而
出候様ニ
下知
畢
御禁裏御亮
吉田

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

一 御所向之儀ハ極月廿五日村方ゟ
御年礼ニ罷出候ニ付、其節村方ゟ
御年礼ニ罷出候儀ハ、年内ニ一度ニ而も
村ゟ御年礼ニ罷出候ハヽ、其節村年寄
ニ而も、四条ゟ東ハ東通四条ゟ東ハ河
原町通ゟ東ハ東通ニ而も、御年礼ニ
罷出候儀ニ付、

一 風雨之節ハ極月廿五日村方ゟ
御年礼ニ罷出候儀ハ、年内ニ一度ニ而も
通ゟ東ハ東通四条ゟ東ハ河原町通
通ゟ東ハ東通ニ而も、御年礼ニ罷出候儀ニ付、

一 二條通西洞院ゟ東ハ寺町通ゟ東ハ東
通ゟ烏丸通ゟ出上ハ蛸薬師通ゟ
入ハ新町通ゟ烏丸通ゟ出上ハ蛸薬師
通ゟ入ハ新町通ゟ烏丸通ゟ出上ハ蛸薬師
通ゟ入ハ新町通ゟ烏丸通ゟ出上ハ蛸薬師

許可

一 御門之儀ハ極ヶ条路村之内家ハ無之
ハゞ七條と
村と小栗
松余松余
と小、中条
と小悔叮
凡西ゟ
極ヶ条路村
通を東
通り二筋
ハゞ七條通
為通り東
り北ゟ
一 右之通ニ而
右ニ書付候
山科家来

一 御門二条
叮各叮二条
ゟ叮通り
ト向入

上田玄三

二條通西
通と高丸

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一若宮様御所様御誕生ニ付御祝儀之
小姓数馬
醫師中
一仙院上田玄三郎参内
今日生勤元服
一

一仙院参殿ニ付御祝儀之
一仙院殿ゟ御礼人御使
御所ゟ御使ニ而仙院殿御祝
三位殿ゟ之同断仙院殿御
同ニ付仙院殿ニ御祝儀
一仙院殿ゟ御使ニ而仙院殿御祝儀之
子ノ刻比御誕生
一仙院殿御使ニ而仙院殿御祝儀
御所様ニ御誕生ニ付御祝儀
一仙院殿ゟ御使ニ而仙院殿御祝儀

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一楊弓十連

一弓弓五連

一弓弓三連　仰高弓ニも

一弓弓十連

一生絹弓三

一楊弓三連　仰高弓ニも

一楊弓二連

一生絹一弓二

一楊弓二連

一弓弓五連

百廿七人　阪者ニも

廿九人　重ニも

廿人

廿人

廿人

右之通表御礼参上
女御様へ御上り
一銚子 土器
一同 土器
一同 土器
一同 土器
一銚子 土器
一生魚 弐
一銚子 三方
一生魚 弐
一銚子 土器

仙洞御所
百疋
女房奉書
同断
中務卿宮
仙洞御所
綾小路宰相
吟味役
仙洞御所
権中納言
参議宰相
仙洞御所
小人御使

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一端戻一通

右御所様御法服被為召候節

御上ゟ被下候

一錫戻一通

右御所様御法服被為召候節

御上ゟ被下候

一三行之御所様御法服被為召候節

御上ゟ被下候

一御所様御法服被為召候節

御上ゟ被下候

一御所様御法服被為召候節

御上ゟ被下候

一

一 詠歌和歌しら
雑秀吟和
一 唐門番所、
鎖五拾 是ハ宮
ヲ以年番四人
一 表御門番所、
石火矢

一 日御門番所、
鎖三拾 是ハ新
六尺番組

一 女院御所ニ
白木弓 長
白かし

一箱
一箱
一箱

二荷

十巻

附長
十枚

ふん板
すゝめ
ゑんし
小たる

右之間仰下候以上
　仰文弥
　　仰付候事
右之間仰下候以上
　仰文弥
　　仰付候事
一条前関白様
昆布一箱　千朝一箱
　仰付候事
右之御禄仰付候事
　仰文弥
一条御前方へ
仰仗長橋局
お居之末四尾
御禄
白銀三枚　昆布一箱
すゝ一箱　千朝一箱
　仰付候事
　仰月承候
表宮様へ
仰付候事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一若宮様ニ
小袖一ツ 紅帯一筋
干朔一箱 御肴一荷
仕手右兵衛督殿
役者

一女御御方ニ
御小袖 御巻物 白こ 紅二葉 色今
紅帯一筋 干朔一箱
御肴一荷
仕手右兵衛督殿
役者

一女院御所ニ
御小袖 御巻物 白こ 紅二葉 色今
紅帯一筋 干朔一箱
御肴一荷
仕手右兵衛督殿
役者

右

右

一女院御所ニ
御小袖 御巻物 白こ 紅二葉 色今
紅帯一筋 干朔一箱
御肴一荷
仕手右兵衛督殿
役者

右

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

三荷 弐荷

一葉表御所

生鰯 弐尾 御所

石目 〃 四手網

一 生鰯 弐尾 御所 長田御局

石目 〃 御所

一 生鰯 弐尾 御所 土御門泰行

石目 〃 御所 柿本修理

一 生鰯 弐尾 御所 松岡能登守

石目 〃 御所

一 生鰯 弐尾 御所 土御門泰秋 五条為栄

石目 内玄関 御所 長橋局 御所 番衆

一 所司代松平 弐尾 御所 土御門泰栄

御所 役人列 〃

昆布 一箱 御所

生鰯 弐尾 〃

石目 〃 〃

以上 已後取次 御所 役人勤

長橋局 御所 礼

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

長橋局へ御文被遣之
一御乳人へ御文被遣之
一昆布一箱
御肴一荷
右　春日殿へ
一昆布一箱
御肴一荷
右　勾当内侍へ
一石昆布
御肴一荷
右　新内侍へ
一昆布一箱
御肴一荷
右之通御文被遣之
一昆布一箱
御肴一荷
右　東向へ
一昆布一箱
御肴一荷
右　東向へ
一昆布一箱
御肴一荷
右　東向へ

寅申

一

右衛人
着宮様御
退出御供仰
付候間
御供可
人数之
行列之
御供御
御下知
事

一御乗物御
先御
御供
御
御
御

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

石山代参
諏参
一若宮保山時参
辻源御所
一若宮保山時参
師泰卿参内
光宣准后来
石山通り辻子右行
参内若宮保山
行幸
一若宮保山時参
辻源御所
一若宮保山時参
御所御方ノ
御前参内
一若宮保山時参
御所御方ノ
御前参内
一若宮保山時参
御所御方ノ
御前参内

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

…豊明節会…
…雲上…
…
…

下々御口取長橋殿ヨリ御
出ニ付御祝儀
女御様ヨリ御肴
御樽
御肴九

一女御様ヨリ今ノ
ヲ以テ御肴
御樽

一女御様ヨリ御重箱
御方ヘ今ノ

一義宮様ヘ
御太刀一腰
御馬進上
宮様ヨリ御返
御樽一荷
御肴一荷
御馬代銀弐
又上

一女御様ヘ
朔日
赤飯
昆布
勝

弐枚
弐枚
弐連
弐連
弐尾。

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

之格式
若宮保く 私
口切ゟ
一弐斗六升 拾把
不ノ通百束
一弐斗六升 拾把
一弐斗六升 拾把
一弐斗六升 拾把

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

大到夏　毎日公
淀藩士　毎日公　神祇
五人　〃　〃　〃　〃　〃
別紙ニ付箋　姉小路黄門殿
〃　雲客并中納言殿ニ付箋
神祇　山科宰相殿
上而玄ニ
ニ通ニ玄蕃
百貫百匁ニ
日ニ付旦那
通名辻ニ雲
公出玄通ニ
不申ニ玄ニ
ニ玄ニ前
弐人雲
淀御ニ関
一ニ庵来ニ
弐人八人
御ニ所
旅宮ニ所
又北弐人
始何茂平
ニ付雲客仲間
ニ付奉書
ニ付
ニ付
ニ付

御雲梯
大典侍殿

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用　挟み込み物

大納言様ゟ
御太刀
御馬代白銀壱枚
折紙両把
二荷一荷
御装束一領
御綿三拾巻
一荷三巻
一

長沢宰相中将ゟ
御太刀一腰
一荷一荷
白銀壱枚
長沢宰相中将ゟ
金子三百疋
人数弐拾人、
金子弐百疋

石御太刀一腰
御馬一疋
御装束一領
御綿三拾巻
一荷三巻
一

石御太刀一腰
御馬一疋
御装束一領
御綿三拾巻
一荷三巻
一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

西天亜項試和所ゟ廻状到来
此所ゟ順達
右之通廻達可有之候
以上
若宮小路ゟ谷干仏参詣
此所ゟ順達
以上
女院御所ゟ廻状到来
此所ゟ順達

一女院御所ゟ廻状到来
　綸旨　紀伊国
　　宣旨写　拾巻
一大納言殿ゟ廻状到来
　綸旨　紀伊国
　　宣旨写　拾巻
一御簾中ゟ廻状到来
　綸旨　紀伊国
　　宣旨写　拾巻

長沢宰相中将

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

一大納言殿御方
白銀百枚
此折紙ニ
一御簾中様
綿綿
此折紙ニ
一御簾中様
綿綿
此折紙ニ

一

和紙三拾束
此折紙ニ
金襴壹巻
此折紙ニ
長江三拾束
此折紙ニ

六

一今朝御役人
依礼可被申
旨ニ付
一御亭様并
勧日侍衆
書字ニ通
附ケ申
一御亭様并
勧日侍衆
書字ニ通
附ケ申
一御亭様并
勧日侍衆
書字ニ通
附ケ申

今日関東伝奏
次第書付奏者
ゟ参ル

一長沢ゟ松平右京亮
口付参内之由
届有之

一侍奏出今日
退入東出座
口附参内之由
届有之

一出御後侍奏
出座後口
布陣ゟ之通ニ到

一三献ゟ於中陣被
能額　侍奏申次一人允於

一三献ゟ右京亮口
口礼賀有之次
庭被
能額

一於庭前侍奏
述

一三献ゟ　口附雅叙之事申

一三位中将殿御参内
御出立之節
御車寄
御沓脱
御階
一三位中将殿御参内
御出立之節
御車寄
御沓脱
御階
一右之通
持出之節
遠寄
一清涼殿
参議
一殿上
一賜酒饌
若宮御方
一三位中将殿
御出立之節
殿上

一上﨟女人装束ニて
若宮御方へ
女御御方へ
一三ツ重ね
房御出
若宮御方
和之事上
汎敷物
入

一各申洋
女院御
女院御所
若座御
御所へ
一三ツ重ね
女院御所
御所へ
一両局出
御所へ
一三ツ重ね
女房御出
女房各
ニて女房

一勝栗
酒肴
三献

一勝菓子酒肴 各盃三献 汽右
申刻礼ニ出

一若宮保科肥後守殿 三家并
酒井左衛門尉殿家し 仗者出ル

一卯之刻一勝寄馬代黄金拾枚
尾張中納言殿
仗者 無之ニ而 帰

一右ニ付
紀伊宰相殿
〃 小出淡路守殿

一右ニ付
水戸宰相殿
〃 伊勢守殿

一卯之刻一勝寄馬代黄金拾枚
酒井雅楽頭殿
仗者大番組頭
榊原式部少輔

一右ニ付
酒井刑部少輔殿

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

右仗衛番名
奏者新出ん
太刀折紙伝奏
門内ニ入ル
ニ到ル仗衛
ゑん仗衛同
けこゝ仗衛
ゝ出ル右陣
御間ニ出ル
有ゝ方ゟ上
仗衛ハ迎伝
以時ハ門内
入仗衛退出
番御車寄ニ
陣ニて高し
ゟ下ゟ到ル

一三家ノ仗衛ハ後陣
番家ゝ仗衛ハ
一門馬代金ハ
奏者新ニ伝
奏者ゟ番屋
ニて右筆ゟ

右月次ノ通門内
奏者新ニ伝

右同断五通御門跡衆御参内後
勾々名刺出ス
名表書一通宛ニ而
参御玄関ニ而
名刺受ル
表書之通
右四通御使者
一上使長沢壱岐守殿
名表書之通
衣冠唐御門ヨリ入
着陣ニ而
勾銀三枚
純子三巻
右壱領之仕
ニ而
申付ル
添状取ル
安足左馬助
一勅使長沢壱岐守殿
同弁 近江守殿
別当 安倍丹波守殿

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用　挟み込み物

御門内通

一女院御所女房
若宮様女御様ヘ
参ル女御方御一所ヨリ女院御所ヘ
参ル

一若宮様ヘ
御後拾長櫃
酒 三荷
吉沢三郎右衛門
杉本右京左衛門
古沢三郎右衛門

一女御御方ヘ
酒 菜 肴
御後弐巻紙
吉沢三郎右衛門
杉本右京左衛門

一女院御所ヘ
御後五巻紙
吉沢三郎右衛門
杉本右京左衛門

羽二重弐疋
右之通ヲ以
八ツ

一若宮様御乳母

一若宮様御殿へ御出之節
御供御太刀金作奉仕之
宮様ゟ被為召
御前へ参上之節
退出

一金子弐百疋
一金子百疋 御行列之節 太刀持之
一金子百疋 御供番 拾人
一銅弐百文 御供番 拾人
一金子弐百疋 御帳 仕丁弐人
一銅弐百文 仕丁八人
一銅弐百文 押 弐人
一百文 御行列之節 御下部 弐人
一百文
不参之通ゟ手紙を以
上聞之節 仕丁弐人
一石清水御参詣之節 御雇御役
壱人へ金弐百疋
一壱銅弐百文 仕丁三人へ

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一女院御所人
御後五巻 紅

右長橋

右長橋
若宮
女御ハ二日ニ
若宮
女御ハ
節會殿
八月
廿
一御方ニ一昨日
加賀中將
攸右
平治元
廿
太
出
三
攸右
出
三
攸右
右
攸右
右ノ
廿

一加加紙七枚
右出ル節ハ御馬代金壱分ト
奏者ヘ御渡シ被成候事
一加加紙七枚
表書相調候ハヽ
御出被成候事
表書ニ通達奉行
長田弾正忠
一紙弐枚
白紙弐枚
一紙壱枚
白紙壱枚
右ハ院中ヘ
御進献ノ御成ニ
一紙二枚
同断
右ハ御祓ヲ
ヲ下ル間
一紙七枚
同断

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

右之通ニ付
合之事
之

一今年當元

御祈禱人數
拾七人

右お奥向ニ而
御祈禱人數
人ニ而
行ニ而
向ニ而
下向ニ而

九月十六日

一女御樣御産所長橋ニ而遠御
寄ニ而
御うぶ
遠所

御産所

上下 御役者 ㄇㄇ
ㄇ大設 少者 ㄇㄇ
ㄇ 御上 御供者 ㄇㄇ
ㄇ 御上 御供者 ㄇㄇ
ㄇ 御上 御供者 ㄇㄇ
ㄇ 御上 御供者 ㄇㄇ
ㄇ 御上 御供者 ㄇㄇ

百疋宛
褒美

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

826
371
91

国立国会図書館　　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用